

No.21  
2003年4月1日

# いい旅



# いい仲間

発行所：(株)富士国際旅行社  
編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会  
〒160-0022 東京都新宿区  
新宿2丁目11 7 第33宮庭ビル4階  
☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317  
E-mail : gm@fits-tyo.com  
URL : www.fits-tyo.com  
印刷所・光陽印刷(株) 発行部数/25,000部



「はなぐるま」(1967年)

平和を語り続けた画家・  
いわさきちひろ


支持されるいわさきちひろ。ちひろは若き日の戦争体験から、子どもを生涯のテーマとし、命の輝きを描くことで、平和の大

切さを語りつづけた画家だ。「草穂」はその原点ともいえるちひろの日記である。一九七四年八月、ちひろは肝

臓ガンのため、五十五歳で世を去った。最後の二十二年間を暮らした東京・練馬の自宅(現ちひろ美術館・東京所在地)には、

いわさきちひろの原点  
「草穂」

ちひろ美術館・東京 副館長 松本由理子




「自画像」(1945年)

九三〇〇点余の作品と手紙原稿、写真などの資料が残されていたが、戦前の作品や記録は、若き日のアルバム数冊の他は残っていないかった。当時住んでいた東京・中野の家を空襲で焼失したためである。戦争への思いという点に關しても、戦後、ちひろが語った文章はいくつか残っているが、戦争当時のものは何も残っていないかった。

赤裸々につづられた日記「草穂」  
ちひろの死後三年目に、敗戦の翌日から書きはじめられた日記「草穂」が、当時の疎開先、長野県松本市新橋の母方の実家だった家で発見された。「国破れて山河あり」と記された野山のスケッチには、九月六日付の「南無妙法蓮華經」の文字と「深謝仏陀 知



講談社・松本由理子 編

いわさきちひろ  
若き日の日記  
「草穂」



「緑の風のなかで」(1973年)

### 信州・安曇野はちひろの心のふるさと

安曇野ちひろ美術館では、いわさきちひろの作品と人生、世界の絵本画家の作品、絵本の歴史を五つの展示室でご紹介しています。絵本図書室、北アルプスを望むカフェ、ミュージアムショップ、花畑に面した多目的ギャラリーや、自然の中でお昼寝ができる寝椅子などもご利用下さい。周囲の35000㎡の公園では、チェコの作家がデザインした池で遊んだり、清流・乳川のほとりの散策もでき、美術館内外で一日中楽しんでいただけます。



**安曇野ちひろ美術館**  
〒399-8501 長野県北安曇郡松川村西原  
Tel: 0261-62-0777 (テレホンガイド)  
Fax: 0261-62-0774  
ホームページ: <http://www.chihiro.jp/>  
開館期間: 3月1日~11月30日  
開館時間: 午前9時~午後5時  
(GWと8月は午後6時まで)  
休館日: 水曜日(祝日は開館、翌日休館)  
他、要問い合わせ  
入館料: 大人800円/中・高生500円/  
小学生300円/団体(20名以上) 障害  
のある方と介添えの方、高齢者(65歳以  
上)、学生割引あり

**ちひろ美術館・東京**  
〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2  
Tel: 03-3995-0820 (テレホンガイド)  
Fax: 03-3995-0680  
開館時間: 午前10時~午後5時  
(GWと8月10日~20日の開館日は  
午後6時まで)  
休館日: 月曜日(祝日は開館、翌日休館)  
他、要問い合わせ  
入館料: 大人800円/中・高生500円/  
小学生300円/団体(20名以上) 障害  
のある方と介添えの方、高齢者(65歳以  
上)、学生割引あり  
交通: 西武新宿線・上井草駅下車徒歩7分

**原点ともいっべき戦争体験**  
ちひろは敗戦の一年前の一九四四年、妹の世子子らと一緒に「満州」女子開拓団としてソ連との国境に近い中国・勃利に渡った。この地で垣間見た光景は、戦後のちひろの人生に決定的といえる影響を与えた。「青春時

弘写」で終わるこの日記には、妹や従妹のスケッチ、紙も破れそうな強いタッチで描かれた自画像、宮沢賢治そっくりの文体でつづられた詩、武者小路実篤の『幸福者』からの抜き書きとともに、突然訪れた敗戦への思いや、東京に育ちながら戦災で帰る家を失い、田舎で生きていくことと想いつつも、絵への思い、東京へのあこがれに胸を焦がす姿が記されている。敗戦を機に、激変する環境のなかで、これからはどう生きるか思い悩む二十六歳のちひろが赤裸々につづら



「ひなげしと子ども」(1969年)

代のあの若々しい希望を何もかもうち砕いてしまふ戦争体験があったことが、私の生き方を大きく方向づけているんだと思います」と、語ったちひろ。

「草穂」発見から二十五年。誰もが訪れやすいバリアフリー

ちひろを語るべきの不可欠な資料だ。これまで部分的には紹介されてきたが、全体が公表されるのは、この本が初めてである。この本が初めてである。この本が初めてである。

## ちひろに出逢う 安曇野への旅

○豊かな自然に囲まれた安曇野ちひろ美術館を堪能していただくと同時に、美術館の学芸員の解説でちひろの作品をじっくり鑑賞します。  
○戦争中のちひろの疎開先、松本市のちひろゆかりの地を美術館学芸員の案内で訪れます。松本市新橋の岩崎家のことや終戦直後の革新的な人々との出会いの場所、松本公会堂のことなど、エピソードをまじえ、若き日のちひろをご紹介します。

第一回: 5月29日(木)~30日(金)  
第二回: 7月28日(月)~29日(火)

旅行費用: 29,500円 定員: 40名(最低実施人員25名)  
申込み締切日: 出発の10日前 定員になり次第締め切ります。

### 【日程】

1日目: 午前・東京 新宿発 松本市着(昼食) 午後・ちひろゆかりの地訪問 夜・交流会 宿泊・松本市  
2日目: ちひろ美術館でちひろの作品をじっくり鑑賞(美術館学芸員の解説で) 大王わさび農場見学 夕刻・東京 新宿着

# イラクへの軍事攻撃反対

## STOP The WAR ON IRAQ

そもそも

世界大戦への深い反省から国連ができ、その使命は一部の国だけで戦争させないことだったのでは?

そもそも

その国の政府を選ぶのは、その国の人々のはず、制裁は許されても、軍事力での転覆は、主権の侵害では?

そもそも

暴力で屈服させれば、暴力の反抗をまねくのが歴史の教訓、戦争でテロはなくせないのでは?

そもそも

二千万余の犠牲者をだした反省から平和憲法ができ 戦争も軍事攻撃もノーというのが日本の国是だったのでは?

そもそも

軍隊をもたない国になったから戦後の経済発展があったのでは?

戦争を放棄した国は、戦争に加担しないのが基本原則のはず?

戦争は他に解決する手段を見出せない者の犯す最悪の犯罪で、人々の命と心を破壊し、環境・経済・文明を破壊します。

世界のどこへでも安心して行き来でき 美しい地球、人類のつくりあげた素晴らしいものにふれ

人々が交流し、学びあい、理解を深める そんな平和な環境を一日も早くとりもどすために 軍事攻撃、戦争と暴力に反対します。

富士国際旅行社



さまざまな試練に直面しながら、それら乗り越え「人間・ちひろ」に向かつて大きく羽ばたく姿を新資料や証言で書き下ろす。  
新日本出版社(上・一七〇〇円、下・一六〇〇円 各税別)

平山知子・著 ちひろ美術館・協力  
「若きちひろへの旅 上・下」

## 当社推薦の宿 ⑫

### 沖の島「孤島の太陽」

〒788-0678 高知県宿毛市沖の島町弘瀬  
連絡先 四万十楽舎田舎暮らし事業部  
電話/Fax 0880-66-1763

HP: <http://www.netwave.or.jp/gakusya/>

交通: 高知駅から宿毛駅までJR・土佐くろしお鉄道利用で約2時間。高知空港から宿毛まで約2時間半。宿毛駅から片島港。片島港から定期連絡フェリーで約1時間30分。

宿毛市沖に浮かぶ、沖の島・弘瀬の、故・荒木初子さん(映画「孤島の太陽」のモデルとなった元保健婦。離島での保健婦としての活動で1967年、吉川英治賞を受賞。)の家を四万十楽舎で借りることができるようになりました。グループでの学習・研究活動、文化・創作活動、島での滞在にご利用できます。(一部島への基金も含まれています。)

宿泊の場合、大人1人3,000円、学生1,500円の運営カンパをお願いします。



# ドイツの戦争史跡 Germany 歴史展示館を訪ねて

前号のベルリンの戦争博物館に続いてベルリン郊外とドイツ各地の戦争史跡の新たな様子を紹介したい。

ドイツの第二次大戦の史跡には、戦争責任と加害の責任を深く反省した教育的な展示や碑文が多く見られること、戦後五〇年をすぎても新たな博物館などがつくられていることなどが特徴としてあげられる。

旧東ドイツ地域の歴史博物館では、反ファシズムやソ連軍の犠牲者の追悼の碑は残されているが、展示は新たなものに変った。ソ連の加害を告発する展示、およびユダヤ人犠牲者の独自の展示などが新設されるなど新たな変化も見られる。

## ベルリン郊外の 現代史の舞台

ヴァンゼー湖畔の館はホロコーストを決定した会議場であり、一九九二年にベルリン州立のヴァンゼー会議追悼教育館として開館、「ユダヤ人問題の最



資料センター(ニュールンベルク)

最終的解決」の通史を学べる小規模な歴史博物館だ。

戦勝国の戦後処理をめぐるボンダム会議の会議場ツェツィリエンホーフ宮殿は、当時の部屋をそのまま残した東ドイツ時代からの歴史館だが展示の解説は部分的に変わった。

首都郊外には二つの強制収容所があり、それぞれ東ドイツ時代に国立警告・追悼所として残されてきた。ザクセンハウゼン強制収容所は一九三九年に建てられ、約十万人の死亡者のうち約一万二千人がソ連軍の捕虜であった。戦後一九四五年から五十年までソ連軍が「特別収容所」として使用、約五万人が収容され一万五千〜二万人が死亡した。六一年から国立博物館となったが、統一後の九一年に「特別収容所」の犠牲者の碑が立ち、九四年には「特別収容所」に関する展示館ができた。

ユダヤ人収容所が九二年に極右に放火され一部焼失したが九七年に再建され「ユダヤ人収容者の歴史」の常設展示館となった。女性収容所として開設されたラーフェンスブリュック強



アンネ・フランクの墓碑(ベルゲンベルゼン収容所)

制収容所は五九年に国立警告・追悼所となった。旧SS本部に設けられたメインの展示は「反ファシズム・レジスタンス戦士の博物館」だったが、九三年以後「女性収容所の地誌と歴史」となり、その後も多くの展示が加わった。二〇〇一年から博物館の敷地も広がり、かつての強制労働の工場の建物も見学可能になっ

都ワイマール郊外にあるブーヘンワルト強制収容所は、ソ連占領地域にあったことから戦後「特別収容所」として利用され、その歴史解説と犠牲者の集団墓地が新たに案内書にも掲載された。歴史の展示館が九五年に一新された。九九年に国際青年センターが新築され、宿泊、会議、研究などができる教育活動の場となっている。

## 青年の平和教育の 学校として

美しい街並みで知られるツエレの近くにあるアンネ・フランクが短い生涯を閉じたベルゲンベルゼン収容所には、九〇年に新資料展示館ができた。九一年から青年団体や学生による発掘作業なども行われ、毎年夏休みには二週間の「ユースキャンプ」が計画され作業、討論、学習の場ともなっている。

ゲーテやシラーゆかりの文芸の



ラーフェンスブリュック収容所の母子像

## 旧市街の美しい ニュールンベルク

城壁で囲まれた旧市街は見所も多くとて魅力的。ニュールンベルク裁判で知られる裁判所も現存し、土日の午後には見学

できるが博物館ではないので展示はない。ここがナチスを裁く場所に選ばれたのは「ナチス党大会都市」であったから。党大会の大講堂、閩兵壇と閩兵広場、軍事パレードの大通りなどナチス勃興の舞台が数多く残されていることは意外と知られていない。大会会場の一画に二〇〇二年に資料センター「DOCUMENTATIONS ZENTRUM」が開設し、ナチス党の発足から「裁判」までの歴史を学べる「魅惑と暴力」Faszination und Gewaltと題した大規模な常設展が開示されていることは一部の新聞で紹介されただけだ。多くのドキュメンタリー映画も備え、教育館にはセミナー・ルームもあり、青年や学生の研修や授業の場としても利用される。二十一世紀に入り、市が次の世代のための学びの場となる立派な施設を作り上げているところに、ドイツならではの誠実な「過去の克服」の姿勢が見られる。(市原芳夫)

### <ふるさと線を守る全国実行委員会企画> 第17回 韓国銀河鉄道の旅

8月21日(木)~8月27日(水)7日間  
旅費は4月上旬発表 募集定員20人(最少催行人員15人)  
韓国を代表する特急列車セマウル号。まもなく新幹線への移行がはじまる予定です。今回は京釜線を走破する予定です。韓国では珍しい、東部嶺東線のスイッチバック区間の乗車も体験します。  
統一鉄道が予定されている京義線を乗車し、終点の都羅山駅から足を伸ばし、統一展望台を見学します。  
ソウルでは韓国国鉄労働組合を訪問し、韓国の鉄道の歴史や現状に触れ、鉄道労働者との交流や、駅の見学などを予定しています。  
かつての日本による侵略の実態を告発した、西大門刑務所跡を見学します。  
古都「慶州」、のどかな文化都市「安東」、港町「釜山」など魅力溢れる韓国の都市を訪問します。  
【旅程】成田・関西・福岡発ソウル 西大門刑務所跡見学<ソウル泊> 韓国鉄道労組訪問と駅の見学 南大門市場など市内散策<ソウル2泊> 京義線乗車後、統一展望台と鉄道博物館見学 ソウル発夜行列車に乗車<車中泊> 東部の港町、正東津で日の出を見学 スイッチバック体験後、中部の安東へ 河回村と伝統の仮面劇博物館を見学<安東泊> 急行ムグンファ号で古都慶州へ 古墳公園、慶州博物館などを見学<慶州泊> 東海南部線を海沿いに釜山へ。釜山市内見学後、超特急セマウル号に乗車 ソウルへ。<ソウル泊> 出発まで自由行動 ソウル 成田・関西・福岡帰着

<企画・問い合わせ先>  
ふるさと線を守る全国実行委員会  
東京都台東区池之端2-4-16 芳潤堂気付 TEL.03-3821-6466

### 白夜の季節に行くバルトの国エストニアとフィンランド 芸術と革命の都サンクト・ペテルブルグ

6月16日~6月25日(10日間)489,000円  
募集定員25人(最少催行人員20人)  
美しい白夜の季節、バルト三国のエストニア・首都タリンへ。ユネスコ世界遺産に指定されたおとぎ話から抜け出したような街並みと、バルト伝統の合唱グループとの交流を楽しみます。  
バルト海を船で渡り、清楚な美しさで「バルト海の乙女」と称されるフィンランドの首都ヘルシンキへ。シベリウスなど巨匠たちが愛した、水と緑豊かな街をゆったりと散策。  
特急列車「シベリウス号」でロシアの古都サンクト・ペテルブルグへ。ロシア皇帝の「冬宮」であったエルミタージュ美術館で、壮麗な建築と世界有数のコレクションをじっくり見学。生演奏のあるレストランで、ロシア民謡も心ゆくまでお楽しみください。



サンクト・ペテルブルグ エルミタージュ美術館

### <日本キューバ友好協会創立40周年特別企画> ~~~~7.26 モンカダ50周年記念~~~~ キューバ友好ツアー

7月21日(月)~7月30日(水)10日間  
旅費は4月上旬発表  
募集定員20人(最少催行人員15人)  
【旅程】ハバナ2泊 サンチャゴ・デ・クーバ3泊 サンタクララ1泊 機中1泊(往復とも中継地のカナダで1泊づつします。アメリカは経由しません。)  
サンチャゴ・デ・クーバで、フィデル・カストロが、キューバ革命の口火を切った、モンカダ兵営襲撃50周年を記念する式典に参加します。  
ハバナでは革命広場、旧市街の散策と共に、発展著しいキューバの素顔に触れるべく、病院や福祉施設、あるいは学校などの訪問を計画しています。  
かつての首都、サンチャゴ・デ・クーバにはたっぷり3泊し、カストロ、ゲバラ、ホセ・マルティの生地やゆかりの地も訪ねます。旅の後半には、サンタクララにも足を伸ばします。日本キューバ友好協会の企画ですが、どなたでもご参加いただけます。

旅行にも役立つ  
**やさしいスペイン語教室開講中**  
(5月 23期生募集中)  
(初級~中級会話/文法 キューバ人/日本人講師)  
<問い合わせ先>  
日本キューバ友好協会 FAX.03-5689-5403  
または担当:野口(nichi-cu@excite.co.jp)へメールでどうぞ。

# 「ウルスリのすず」作者 スイスの童話画家 カリジェ

昨年2002年はカリジェ生誕100年でした。カリジェと聞いてパツと「ウルスリのすず」を思い浮かべる方は、かなりのカリジェ通と言えるでしょう。今回はこのほのぼのとした子供の素朴な生活(夢)を描いたカリジェについてご紹介します。

アロイス・カリジェ Alois CARIGIET (1902 ~ 1985)

美しいスイスの自然の中で生活する純粋で心優しい子供達を主人公に、心温まるタッチで物語を描き続けた絵本作家……。それがアロイス・カリジェです。



「ウルスリのすず」あしたは、楽しい「鈴」まつり。ウルスリは、今年こそ村いちばん大きな鈴を手に入れて行列の先頭に立ちたいと、大はりきりです。(岩波書店「うるすりのすず」より)

1902年誕生、1985年にその生涯を閉じるまで、画家であり第一回国際アンデルセン賞受賞の絵本作家としても数多くの名作を残し、とくに「ウルスリのすず」は世界の傑作絵本として数えられています。昨年から今年にかけては日本各地でも「アロイス・カリジェ展」が開催され、老若男女を問わず沢山の方が訪れています。

カリジェはスイス各地で壁画を残し、とくに彼の生まれ故郷グラウビュンデン州では、彼の息吹が感じられる遺作を多数みることが出来ます。彼の描いたひよろ長い人物や、表情豊かな動物たちのまわりには、澄み切ったスイスの空気が漂っているようです。高山植物が風にそよんでいる様、今にも走ってきそうな動物たち、そして子供たちの純朴な表情。トルンのカリジェの生家にはじまり、リゾート地ダヴォスやスイス最古の歴史を誇るクールに至るまで、彼の残した足跡をたどることができます。

今回、当社ではこのスイスが生んだカリジェと、スイスに魅了された山岳画家セガンティーニを訪ねる旅を特別に企画しました。グラウビュンデン州だけを巡り、旅そのものがカリジェとセガンティーニの世界に浸透出来るようにしました。山歩きだけでなく、スイスの旅をお楽しみください。

## 特別企画 「ウルスリのすず」カリジェと山岳画家セガンティーニ カリジェとセガンティーニを訪ねる旅 9日間

5月12日(月) ~ 5月20日(火) 353,000円  
9月22日(月) ~ 9月30日(火) 388,000円  
10月13日(月) ~ 10月21日(火) 365,000円

ダヴォス (町中にあるカリジェの壁画の自由見学など) ~ トルン (カリジェの生家、お墓、アトリエ、美術館の自由見学など) ~ ポントレジナ (セガンティーニ美術館、「ウルスリのすず」の舞台グアルダ、セガンティーニゆかりの村ソーリオなど) ~ ソーリオまたはマロヤ ~ クール (ユントナー美術館の自由見学など)

定員20名様 最低実施人数10名様 申込み締切日：出発日の1ヶ月前  
成田空港より添乗員同行  
移動に便利なグラウビュンデン州リージョナルバス(2等車専用)付、グラウビュンデン州内の列車や路線バス、登山電車などの乗物が全て無料で乗り放題。自由行動の際や雨で予定を変更し、乗物に乗り換える場合、お客様のご負担がありません。便利でリーズナブルなバス付。

カリジェ、セガンティーニのゆかりの場所のみを訪問地を選びました。旅行中は全てがカリジェ、セガンティーニの世界でいっぱいです。まだ観光客も少ない、静かな季節に加え、スイス各地で自然の息吹や、命を感じられる季節に訪れます。山歩きとは違う、新しいスイスとの「出会い」と「発見」をお楽しみください。

### ベルリン戦争史跡とヨーロッパの歴史教科書対話 「過去の克服」- ドイツとポーランドの教育・平和と歴史・文化にふれる旅

8月18日(月) ~ 27日(水) 10日間 493,000円  
ドイツとポーランド2国間の歴史教科書対話を中心となつてすすめているゲオルグ・エッカー国際教科書研究所を訪問  
ホロコースト計画から60年余、絶滅が計画されたヴァンゼー会議記念館とポツダム会談が行われた宮殿も見学。  
「壁」によって東西に分断されたベルリンの歴史と変貌を整備されつつある戦争史跡などを見学しつつ文化にもふれる  
アウシュビッツを2日間かけて見学。スモーレン前館長のレクチャーや収容所近くの国際青年会館にて(宿泊予定) ポランティア青年・会館責任者と平和教育等について交懇談

成田発 ハノーファー泊 午前：ゲオルグ・エッカー国際教科書研究所訪問 午後：ポツダム会談の舞台とホロコーストを決めたヴァンゼー会議記念館 ベルリン泊 終日：ベルリン戦争史跡見学=ヒトラー暗殺計画から白バラ・共産主義の抵抗を展示するドイツ抵抗運動追悼所、「暴力の地誌」展示場、壁博物館、ユダヤ博物館 ベルリン泊 終日：自由行動 ベルリン泊 午前：オシフィエンチムへ 午後：ビルケナウ収容所見学 夕刻：国際青年会館にてボランティア青年・会館責任者との交流・懇談 オシフィエンチム泊 終日：アウシュビッツ強制収容所見学 夜：民族舞踊と音楽の夕べ クラクフ泊 午前：クラクフ市内見学 午後：自由行動 クラクフ泊 午前：ワルシャワへ 午後：市内見学=ワルシャワ蜂起記念碑、旧市街、本場ショパンのピアノ・コンサート 夕刻：団交流会 ワルシャワ泊 帰国の途へ 機中泊 成田着

### 世界遺産とアルプスの麓 北イタリア4都市 EU統合後の教育施策と実践 本場オペラ古代円形競技場での「アイダ」

8月17日(日) ~ 26日(火) 10日間 497,000円  
「発展した教育実践」と評判の高い北イタリア・アルプスの麓の村で教育施策・実践について関係者との交流・懇談。  
ルネッサンス美術の宝庫ウフィツィ美術館で巨匠たちの作品の数々を半日かけてじっくり見学。  
旧市街地区が世界遺産であり、町づくりに市民が積極的に参加しているフィレンツェで現地の人々と交流。  
オペラの本場ベローナで古代円形競技場での「アイダ」、ドロミテ渓谷の村ボルツァーノでゆったり休日。  
「アドリア海の女王」世界遺産の水上市・ベネチアの芸術と文化にふれる。

### 中世の姿を今なお残す旧東ドイツの町々とミュンヘン ゲーテ、バッハら縁の古都と 「裸で狼の群れのなかに」の舞台で平和教育にふれる

8月17日(日) ~ 26日(火) 10日間 499,000円  
中世の街並を残す旧東ドイツの「バロックの町」ドレスデン、「音楽の都」ライプチヒ、アイゼナハとワイマールに訪れる。  
ゲーテの「ファウスト」ゆかりのレストラン、ワーグナーゆかりのヴァルトブルグ城などに加え、メンデルスゾーン最後の家とバッハの家で当時の楽器を使った生演奏など。  
「裸で狼の群れのなかに」の舞台・プーヘンワルト強制収容所の見学と収容所研究員あるいは関係者が市民や子どもに伝える平和教育活動について懇談・交流。  
世界6大美術館の1つアルテ・ピナコテークで芸術鑑賞。

### 活気あふれる東南アジア・ベトナムとカンボジア 時空を超えた世界遺産アンコール遺跡と ベトナムの戦争・教育・自然

8月17日(日) ~ 26日(火) 10日間 288,000円  
インドシナの大帝国クメール王国の隆盛を今に伝える世界文化遺産のアンコールワットとトムを2日間かけて見学。  
ベトナム戦争の史跡・「鉄の三角地帯」クチのトンネルで当時の解放軍の追体験や戦争証跡博物館、旧大統領官邸の戦車乗り込んだ統一会堂の見学。  
ドイモイ以降の活気を見せる人びとの暮らしを市民が集う市場や訪れる町々で見学。  
鬱蒼と茂った亜熱帯雨林とメコンの豊かな恵みを称えるメコンデルタの町々と小舟でのジャングル・クルーズ。  
諸国民連帯委員会が戦争時とドイモイ以降の現在、そして未来にむけての教育事情などについて交流・懇談。

### ダム建設によって日々景観がかわる三峡をクルーズ 三国の英雄たちのドラマが展開した三峡と 学校訪問と石刻の宝庫・大足

8月14日(木) ~ 21日(木) 8日間 275,000円  
大河長江の見どころ三峡を3日間かけてゆったりクルーズ。  
「三国志」の英雄・蜀の劉備玄德が軍師・諸葛孔明に事後を託した白帝城を見学。  
香溪から宜昌の南津漢まで全長76キロある峡谷の数々の奇峰や三峡ダムを見学。船上では船長主催のパーティも楽しみ。  
華中の大都市・武漢で教育関係者との懇談や学校訪問。  
軍閥の私邸だった重慶博物館や日中戦争勝利を記念した人民解放記念碑、石刻の宝庫・大足や重慶名物・火鍋の夕べ。

# 宮本和郎

## 甲斐・南アルプス スイス・アルプス 展



北岳肩の小屋から甲斐駒

会場 芦安山岳館(山梨県芦安村)  
TEL.055-288-2125  
期間 4月1日から9月30日まで  
開館 9時から6時(水曜休館)

夜叉神峠、白根三山の入口となる芦安村(合併して4月から南アルプス市)の、南アルプス温泉ロジのとなり芦安山岳館が開館します。

開館を記念して、日本画家・宮本和郎先生の作品約50点が6ヶ月間展示されます。山梨と南アルプスの山と花が約30点とスイス・アルプスの作品が約20点勢揃いします。

当社の「スイス・アルプス 花の旅」や秋のスイスの旅に参加されたときの新作や大作に南アルプスのふもとの緑の中で出会うのが楽しみです。

宮本先生も、4月27、29日、5月11、25日には会場におられるとのこと。

夜叉神峠へのハイキングとあわせて、芦安の温泉でゆっくり一泊するのもおすすめです。

北岳などへの登山口の広河原に通じる南アルプス林道が開通するのは例年6月中旬からです。



フェレの谷

## 「ヨーロッパ・アルプス」同窓会のお知らせ

6月8日(日) ~ 9日(月)

展示会を機に「スイス・アルプス 花の旅」などにご参加いただいた皆様の同窓交流会をもちたいと思えます。今回は新緑の美しい6月に宮本先生の個展会場をベースに、懐かしいお顔の皆様とともに2日間の行程でお楽しみいただけます。是非ご参加ください。

6月8日(日) 正午 芦安村 宮本先生展示会場 集合

- \* 初日の午後は展示会場で宮本先生に作品のご説明をいただきます。
- \* 宮本先生と一緒に当社推薦の宿にお泊りいただき、夜は旬の食材とともに楽しい交流会。スイスでの懐かしいお話で盛り上がりましょう。
- \* 2日目は初夏の高山植物を求めてのんびりと榊山2053mへのフラワーハイキング(往復約2時間程度) 南アルプス自然公園の中にある榊山には660種を超える植物が生息していると言われてます。もちろんハイキングには宮本先生にもご同行いただきますし、当社スタッフも同行いたします。

詳細、お問い合わせ、ご参加ご希望はヨーロッパ・アルプス担当：市村まで

# 登山を通しての国際交流に大いに参加しましょう!

## 《エベレスト登頂五十周年記念協賛》 登山ネパール・トレッキングに寄せて

海外文化の理解は

登山の一部です

海外登山・トレッキングの楽しみは、もちろん未知なる山に接することが第一ですが、北東アジアで弧を成している日本列島とは違う気候風土から生じた、山岳自然や人々の暮らしに接することからの新鮮な知的刺激にもあります。それは一言で言えば、異文化に直接触れることの知的楽しみとでも言えます。

さらに、私たちは登山愛好者であるわけですから、海外の登山事情や山岳自然の環境保護の課題などがどうなっているか、

あるいはまた、その国の登山愛好者の広がりや、登山団体の有り様などにも関心が広がっていきます。

登山やトレッキングを通して、相手国の登山愛好者や登山団体関係者と交流の機会を持つことは、その国の登山文化をより深く理解することに役立つでしょう。そのことから振り返って、私たち日本の登山環境のあり方などもあらためて考えさせられることもあるでしょう。

### 歴史の真実と市民外交

アジアの中の国際関係は、全体としては諸国間の平和と互恵

に向けての相互理解の絆を強めつつ、二十一世紀の世界をリードする新しい理念を打ちたてようとする勢いにはありますが、未だ残念ですが、平和な国際環境がしっかりと形成されているわけではありません。

第二次世界大戦で同じ侵略国であったドイツが、戦後一貫して侵略した周辺諸国と人々にたいして誠実なる償いの態度を貫いてきていることと比べ、歴史からの教訓に反する日本政府の態度が今もってアジア諸国民の反感を煽つてきているだけに、心が通じ合えるようなアジアの真の平和を希求する市民間交流をあらゆる層で活発に展開することは特別に大事な役割になってきています。

### アジアの登山者同士が心を寄せ合おう

国際協調関係の平和的發展の課題は、なにも政府の仕事だけに任せておけばよいというものでもありません。この点で特にアジアの近現代史において、軍国主義日本がアジア諸国民にもたらした深い傷跡ということ

を、私たちは決して忘れてはならないでしょう。第二次世界大戦で同じ侵略国であったドイツが、戦後一貫して侵略した周辺諸国と人々にたいして誠実なる償いの態度を貫いてきていることと比べ、歴史からの教訓に反する日本政府の態度が今もってアジア諸国民の反感を煽つてきているだけに、心が通じ合えるようなアジアの真の平和を希求する市民間交流をあらゆる層で活発に展開することは特別に大事な役割になってきています。

今回のエベレスト登頂五十周年記念協賛のトレッキングの旅は、ネパールの人々とネパール山岳協会の暖かい歓迎を受ける素晴らしい山旅になることでしょう。  
二〇〇三年三月  
日本勤労者山岳連盟・国際部



「世界で最も美しい谷の一つ」ランタン谷

### 写真家・小松健一氏 同行 大好きネパールふれあいツアー ヒマラヤ・ネパール古寺巡礼と神々の山

6月26日(木)～7月6日(日)

11日間 368,000円

定員15名様(最少10名様)

成田発・添乗員同行

バンコク～カトマンズ～デュリケル～ルンビニ～ポカラ～カトマンズ

カトマンズ盆地にたたずむ世界遺産登録の三つの古都。人々の暮らしに息づく古寺をゆっくりと見学・撮影。カメラ初心者にも丁寧にアドバイス。釈迦生誕の地・ルンビニとティラウラコットを訪問。

神々の山と呼ばれるヒマラヤ山麓のホテルにゆったり滞在。トレッキング経験のない方も安心して参加できます。ネパールの写真家たちと交流します。

小松健一さんはヒマラヤを訪ねて10数年、滞在日数1年を超えるベテラン写真家。小松さん同行だからこそ発見できるヒマラヤ、ネパールの素顔をご案内いたします。



パタン・旧王宮広場で 小松健一氏撮影

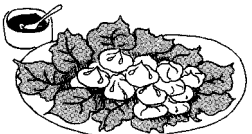
### 小松健一さん「ヒマラヤ・古寺巡礼 スライドとトークの集い」

日時：2003年4月29日(祝)午後2時より4時(無料)会場：富士国際旅行社

藤本了江さんの(ふじもとすみえ。家庭教育研究者。日本AALA理事)

## エスニック料理 連載 21回

ネパール モモ  
(ネパール餃子)



皮を作る。小麦粉に水を加えてよくこね、耳たぶくらいの固さにする。

1つずつ6～7センチくらいに中厚で外側を薄く伸ばす。

具を作る。ポウルに牛ミンチ、すりおろした玉ねぎ、ショウガ、ニンニク塩、一味、ジラ、シナモンパウダー、クローブを入れてよく混ぜる。

の皮で の具を包んでまんじゅうのように丸くする。蒸し器のすに油を塗って並べ、5分くらい蒸す。

ソースを作る。トマトの皮をむいて切り、鍋にすりおろしたショウガとニンニク、すりゴマ、塩、一味を合わせて煮つめる。

レタスなどを敷いて を盛り、温かいうちにソースをかける。

材料(4人分)	
皮	
小麦粉	約2カップ
水	適宜
具	
牛ミンチ	200g
玉ねぎ	大1個
ショウガ	30g
ニンニク	1片
塩・一味	各少々
ジラ	少々
(ネパールの香辛料、なくてもよい)	
シナモンパウダー・クローブ	各少々
トマトソース	
トマト	1個
ショウガ	10g
ニンニク	1片
塩・一味	各少々
ゴマ	20g

かもがわ出版「家庭でできるエスニック料理」より

## エベレスト登頂50周年記念 登山ネパール・トレッキングへの旅

日本勤労者山岳連盟・国際部主催

世界最高峰のエベレスト(8848m)は、イギリス隊のE.ヒラリーとシェルパのテンジン・ノルゲイの2人によって、1953年5月29日に初登頂されました。この50周年にあたり、ネパール山岳協会などが中心になって、ネパール・カトマンズなどでさまざまな記念行事が開催されますが、この記念行事に協賛するトレッキングツアーを実施することにしました。

ネパールは初めてという方やビギナー・中高年向けのコースとして、アンナプルナ山群、ダウラギリ、マチャブチャレなどの抜群の眺望に秀でている「アンナプルナ山群周遊コース」と、「世界で最も美しい谷の一つ」といわれている一般向けの「ランタン谷コース」の2コースを設定しました。

ネパール山岳協会との交歓も予定しており、世界の屋根のネパールの登山・山岳事情などを通して、さまざまに考えてみる良い機会にもなると思います。お仲間を誘ってぜひご参加ください。

2003年5月20日(火)～6月1日(日)13日間

### アンナプルナ山群周遊コース(初心者・中高年向け)

323,000円(ツアー代金1名あたり)

バンコク～カトマンズ～ポカラ～アンナプルナ山群のロッジ～ポカラ～カトマンズ

### ランタン谷コース(一般向け)

289,000円(ツアー代金1名あたり)

バンコク～カトマンズ～ランタン谷のロッジ～カトマンズ

アンナプルナ山群周遊コースには、スタッフ兼添乗員として、日本勤労者山岳連盟・国際部長の望月清照氏が同行予定です。

成田・関空・名古屋・福岡各空港からの発着が可能です。

最小催行人数：各10名(定員各20名になり次第締め切ります)

東京・大阪でツアー説明会を開催予定です。

お申し込み締切り：両コースとも出発日の1ヶ月前

詳しい資料を富士国際旅行社宛にご請求ください。

### ツアー代金に含まれる主なもの

航空機を含む全交通費、宿泊費(ホテル・ロッジ)、全食事代  
トレッキング料金：ロッジ宿泊、3食、1人にミネラルウォーターを1日1リットル、1日5～7回の紅茶、1日1個の果物、シェルパ(ガイド)2名以上、ポーターは基本的に参加者2～3名につき1名、トレッキング許可証、国立公園入園料  
ネパール出国税14米ドル 見学、入場費用

### ツアー代金に含まれない主なもの

ネパールビザ及び取得手数料(9,000円)  
日本国内の空港施設使用料&前泊費用  
1人部屋希望の追加料金：アンナプルナ周遊コース(40,000円)、ランタン谷コース(33,000円)

### ツアー代金割引

出発日基準で、65歳以上、25歳以下は、5,000円引き。  
同行するご家族の2人目から5,000円引き。  
継続して30年以上の登山会員ご本人は5,000円引き。  
登山会員外の方でも参加できますが5,000円アップになります。  
両コースとも、登山海外委員会編・大月書店刊『海外トレッキング入門』で参照できます。

# TRAVEL EYES

## あんなトコロ コンナところ

### ワルシャワに心を寄せて

映画「戦場のピアニスト」を鑑賞して思う

幼いころにクラクフのゲットーから脱出した自らの原体験にも根ざしたロマン・ポランスキ監督による、ワルシャワ・ゲットーの惨劇の中で奇跡的に生き延びた実在の天才ピアニストの鮮烈な映像は、あらためて私のポーランドとワルシャワに寄せる想いを熱くたぎらせる感があった。

思えば、モスクワの西欧へのターミナル駅である、白ロシア駅から夜行寝台列車に乗って、翌日午前に「ワルシャワ・グダンスク駅」に降り立ったのは、一九九九年の秋だったろうか。小さな貿易会社に勤務していた私は、主としてソ連地域担当として、それまでモスクワや極東のナホトカに向かいながら、東欧諸国の新たな市場開拓を指して、初めて旧ソ連の西側国境を接するポーランドの首都ワルシャワにやってきたのであった。

あの時から何回となくワルシャワに出張・駐在し、ポーランド国内各地やブラハ、フタバストにも出向いたが、『社会主義国』とはいっても、旧ソ連とは違い、これら東欧諸国の市民生活には確かな『人間の顔』が覗いていた。ポーランドといえば、「三国分割」での亡国の近代史と第二次世界大戦でのヒトラーによる蹂躪といくく大雑把な歴史知識しか持っていなかったが、その後の度重なるワルシャワ行きの中で、ポーランド近現代史の中で人類痛恨の極みを押し付けられた国民であることをさまざまに知るにつけ、ポーランドの人々への想いが熱く深まっていくのであった。

ナチスによる動物舎にも近いようなユダヤ人困り込みのゲットーは、ワルシャワ以外にもポーランド国内で主なものだけでも四九箇所あったし、中でもビャーウイシュトツク、ウジジクラクフ、ルブリンにあったものは規模も大きく、わけても五〇万人が押し込められ、約一〇万人が飢えと病いで死亡し、約三〇万人がそこからトレブリンカ絶滅収容所へ送られたワルシャワ・ゲットーはもちろんだらば最大規模であった。私はワルシャワ駐在時に、何回となく

訪れたアウシュヴィッツのほかに、マイダネック、シツトボ、ヘウムノ、トレブリンカ、ソビボル、ベウジエツツの七つの絶滅・強制収容所全部の計四〇〇万人近い犠牲者への鎮魂の旅巡りも行った。

映画「戦場のピアニスト」はワルシャワのラジオ局のスタジオでの場面から始まっていたが、たしか、アンジェイ・ワイダ監督の「コルチャック先生」も、主人公・童話作家のコルチャックがスタジオから放送していた場面から始まっていた。そのコルチャックもステファ夫人と多くの子どもたちとともにワルシャワ・ゲットーに押し込まれ、一九四二年八月初めに主人公のピアニスト・シュピルマンがトレブリンカへの移送から免れる場面にも登場し、救出の誘いも自ら断り貨車に詰め込まれるが、移送の前夜、子どもたちを寝かせつけながらのステファ夫人がシューベルトのセレナーデのメロディーをハミングする

悲しみの場面が今でも忘れられない。コルチャック先生の跡を追って、ワルシャワ市内の今でも残る孤児院跡やユダヤ人墓地に立つコルチャックと子どもたちの像、トレブリンカにある慰霊碑などにも花を手向けた。ご自身の祖父だかアウシュヴィッツで犠牲になった、スビルバグ監督の「シンドラーのリスト」の舞台であり、八万人が殺されたクラクフ近郊のプアシュフ強制労働キャンプ跡も訪れた。映画のセットが組まれた跡にも

かつてシヨパンがロシア帝政・ツァーリの圧制に抗するポーランド独立運動に寄せてほとばしる旋律を五線譜に記し、それ故にシヨパンがどれほどポーランド国民に今もって熱愛されているかは、市内公園での大きなシヨパン像を見るまでもない。また、ツァーリの暴虐なくびきの下、若きキューリー夫人が母国語の使用を禁じられている中で、密かな反抗心と祖国愛を勉学への情熱に注いでいた、その女学校跡の凜とした全身像にも参った。

グダンスクでドイツ巡洋艦からの砲撃で第二次世界大戦の幕開けを押し付けられたポーランド、ユダヤ人三〇〇万人を含む、人口の二割にあたる六〇〇万人の犠牲者を出したポーランド。かつてエンゲルスが、時代の進歩に背を向け、封建的社会制度をそのまま維持しようとした支配者の貴族階級自らがポーランドを滅亡させた指摘していたことが思い出されるように、市民の日常の感情は穏やかに、市民の日常の感情は穏やかに、人々を思いやる気持ちが強い。今でも街中で敬意を示すべき女性へのあいさつとして、男性からのハンドキスの所作が市民の普通の姿として見られるのは、あるいは世界でポーランドだけなのかもしれない。

ワルシャワの印象は、私には強烈なものがあった。それまでは、海外といえば中国入りする時の唯一入国地点の深に至る通過地であった香港を除けば、北京、ビョンヤンも含め、いわゆる共産圏の国ばかりであったので、同じ共産圏とはいえず、ワルシャワの第一印象は、ヨーロッパにやってきたという強い

訪れたアウシュヴィッツのほかに、マイダネック、シツトボ、ヘウムノ、トレブリンカ、ソビボル、ベウジエツツの七つの絶滅・強制収容所全部の計四〇〇万人近い犠牲者への鎮魂の旅巡りも行った。

映画「戦場のピアニスト」はワルシャワのラジオ局のスタジオでの場面から始まっていたが、たしか、アンジェイ・ワイダ監督の「コルチャック先生」も、主人公・童話作家のコルチャックがスタジオから放送していた場面から始まっていた。そのコルチャックもステファ夫人と多くの子どもたちとともにワルシャワ・ゲットーに押し込まれ、一九四二年八月初めに主人公のピアニスト・シュピルマンがトレブリンカへの移送から免れる場面にも登場し、救出の誘いも自ら断り貨車に詰め込まれるが、移送の前夜、子どもたちを寝かせつけながらのステファ夫人がシューベルトのセレナーデのメロディーをハミングする

悲しみの場面が今でも忘れられない。コルチャック先生の跡を追って、ワルシャワ市内の今でも残る孤児院跡やユダヤ人墓地に立つコルチャックと子どもたちの像、トレブリンカにある慰霊碑などにも花を手向けた。ご自身の祖父だかアウシュヴィッツで犠牲になった、スビルバグ監督の「シンドラーのリスト」の舞台であり、八万人が殺されたクラクフ近郊のプアシュフ強制労働キャンプ跡も訪れた。映画のセットが組まれた跡にも

かつてシヨパンがロシア帝政・ツァーリの圧制に抗するポーランド独立運動に寄せてほとばしる旋律を五線譜に記し、それ故にシヨパンがどれほどポーランド国民に今もって熱愛されているかは、市内公園での大きなシヨパン像を見るまでもない。また、ツァーリの暴虐なくびきの下、若きキューリー夫人が母国語の使用を禁じられている中で、密かな反抗心と祖国愛を勉学への情熱に注いでいた、その女学校跡の凜とした全身像にも参った。

グダンスクでドイツ巡洋艦からの砲撃で第二次世界大戦の幕開けを押し付けられたポーランド、ユダヤ人三〇〇万人を含む、人口の二割にあたる六〇〇万人の犠牲者を出したポーランド。かつてエンゲルスが、時代の進歩に背を向け、封建的社会制度をそのまま維持しようとした支配者の貴族階級自らがポーランドを滅亡させた指摘していたことが思い出されるように、市民の日常の感情は穏やかに、市民の日常の感情は穏やかに、人々を思いやる気持ちが強い。今でも街中で敬意を示すべき女性へのあいさつとして、男性からのハンドキスの所作が市民の普通の姿として見られるのは、あるいは世界でポーランドだけなのかもしれない。

望月清照(元商社勤務) ワルシャワ駐在員

クラクフ郊外通り(ワルシャワ)

## 韓国・ベトナムの旅

### 世界遺産を巡る 韓国 歴史浪漫の旅 7日間

7月 2日(水)～ 7月 8日(火) 165,000円  
8月27日(水)～ 9月 2日(火) 175,000円  
9月24日(水)～ 9月30日(火) 165,000円  
10月15日(水)～ 10月21日(火) 165,000円

行程 成田 慶州 儒城 ソウル 成田

- \* 新羅、百済の古都をゆったり巡り、散策の時間も
- \* 世界遺産に登録された仏国寺、石窟庵、海印寺、宗廟をじっくりと、時間をかけて見学
- \* 慶州と公州の国立博物館も見学して見聞を深めます
- \* 韓国の民俗舞踊も楽しめます
- \* 全食事付き ・添乗員同行

### 独立運動史と柳寛順の故郷へ

### 韓国 歴史と平和の旅 5日間

7月 7日(月)～ 7月11日(金) 150,000円  
8月25日(月)～ 8月29日(金) 150,000円  
9月29日(月)～ 10月 3日(金) 148,000円  
10月20日(月)～ 10月24日(金) 148,000円

行程 成田 ソウル 温陽 ソウル 成田

- \* 82年の教科書問題をきっかけに設立され、再び注目あびる韓国独立記念館をしっかりと説明付きで見学します
- \* ソウル市民と懇談する機会もあります
- \* 元慰安婦のハルモニたちが共同生活をしているナムの家を訪れ、日本軍慰安婦歴史館を見学
- \* 韓国の風味豊かな特徴ある料理も楽しみの一つです。
- \* 全食事付き ・添乗員同行

### 自然がおりなす美しさを持つハロン湾と首都ハノイ ベトナム平和と自然の旅

6月30日(月)～ 7月 5日(土) 195,000円  
7月28日(月)～ 8月 2日(土) 208,000円  
8月25日(月)～ 8月30日(土) 214,000円  
10月20日(月)～ 10月25日(土) 198,000円

行程 ハノイ ハロン湾 ハノイ

- \* 世界遺産登録の「ハロン湾」の神秘的な風景や湾内に突き出た奇岩の間を船でめぐります。
- \* 首都ハノイでは、革命博物館や文廟、市場などを見学。夜はベトナム伝統芸能の水上人形劇を觀賞します。
- \* ハノイでは枯葉剤の影響で障害を持った子どもたちが治療やリハビリを行っている「ハノイ平和村」を訪問して医師のお話などを聞く予定です。

### 世界遺産を巡る旅

### フエ(王宮)とホイアン(日本人街) 7日間

6月25日(水)～ 7月 1日(水) 215,000円  
7月30日(水)～ 8月 5日(水) 218,000円  
8月20日(水)～ 8月26日(水) 224,000円  
10月22日(水)～ 10月28日(水) 213,000円

行程 ホーチミン フエ ホイアン 機中

- \* 日本ともなじみの深い街ホイアン、最後の伝統王朝が開いた都フエは2都市ともに町自体が世界遺産。雅なベトナム文化にふれます。
- \* 枯葉剤の被害や虐殺、アメリカ軍の武器や戦車など、ベトナム戦争の状況を告発する戦争証跡博物館を訪れます。

### 心の社会教育センター企画

奇岩がおりなす自然の芸術、世界遺産ハロン湾へ

### ベトナム平和の旅 添乗員同行

7月28日(月)～ 8月2日(土) 215,000円

定員：20名(最少催行人員15名)

成田 飛 ハノイ <ハノイ泊>  
午前：ハノイ 平和村訪問 施設の見学や医師との懇談  
午後：ドンホーの版画村見学 <ハノイ泊>  
終日：ハノイ市内見学 ホーチミン廟、革命博物館、文廟、市場など <ハノイ泊>  
午前：ハノイ 陶器の村バチャンへ  
午後：バチャン 世界遺産ハロン湾へ <ハロン湾泊>  
ハロン湾で湾内クルーズをお楽しみください。  
午後：ハロン湾 飛 ハノイへ <ハノイ泊>  
午前：ハノイ 飛 成田へ

\* ハノイ平和村を訪問して枯葉剤の影響を受けた子どもたちとの交流。

\* 豊かなみどりや湖に彩られ、古い寺やフランス風の洋館が建ち並ぶハノイに4泊します。  
\* 海の桂林といわれる奇岩が織りなす自然の芸術「ハロン湾」をクルーズして自然を楽しみます。



# 海外通信

## ケニア

### 自然、野生動物、元気に笑う人たち

永松真紀

一度で終わらないケニアの魅力

ケニアの一番の売り物は何と云っても雄大な大自然と野生動物たち。マサイマラ保護区ではケニアにいるほとんどの動物を見る事が出来る。特にライオンやチーターなどの肉食獣が多く生息している。そしてアンボセリ国立公園、アフリカ最高峰であるキリマンジャロ山をバックに象の大群に出会えるなんて夢のようである。人類発祥の地といわれている大地帯の底にはナクル湖がある。湖面をピンク色に染めるフラミンゴも見落とせない。

このようにケニアの大自然は実に素晴らしい。一度来てみると、また来年も、また次もケニアに戻ってくる人が多いのは納得できる。どんなに長時間飛行機に乗ったとしても、予防接種を受けたことも忘れてしまつたら不思議だ。決して一度きりで終わらないのがアフリカなのだ。

私が初めてケニアに来たのは一四年前。少し緊張しながらもナイロビの国際空港に降り立ったことを今でも覚えている。飛行機を降りてまずびっくりしたのは、空港で働く人が全員黒いアフリカ人だったこと。こんなに多くのアフリカ人を見たことはなかったから少しびびったが、本当にアフリカに来たことを実感した瞬間だった。しかしビックリしたのは最初だけ。初めて来たとは思えないくらいすぐに慣れた。太陽の日差し、カラッとした爽やかな風は特に気に入った。

人並みにサファリツアーに参加し、ひと通りの観光をして満足もした。おまけに最後はナイロビで強盗にあい、怖い思いまでした。けどもう二度と来ないとは何故か思えず、よりケニアの思い出が強烈になったようだった。帰国後も「またアフリカへ」という思いは膨らみ、それから休みをとってはケニアに度々戻ってきた。ついにはどうせ同じ仕事をやるのならこの大好きなケニアでと、ケニアを中心にツアーガイドの仕事をしようになったのだ。

ケニアの人々

しかし実はケニアに住むことを決意させたのは、大自然でも野生動物でもなかった。特に私にはあったのはケニア庶民の足、乗合ミニバスのマトトゥだった。在留邦人の間では「マトトゥは危険極まりない、乗るべからず」と言われているが、私に言わせればこのマトトゥ抜きにケニアは語れないのだ。実際にこんな楽しい乗り物はない。車体に描かれた個性的な絵でマトトゥの人氣が決まる。車内では鼓膜が破れるほどの大音量で流る音楽を流す。より多くの乗客をわれ先に獲得するため、猛



結婚も離婚もした。一気に庶民の生活と深く関わるようになると、ガイドとして見ていたケニアとは全く違ったものが見えてきた。ケニアの人口の約半分は絶対貧困層(一日あたり1ドル以下で生活)に属している。日々ギリギリ食いつないでいるのが現実で、これじゃ学費も払えないし病気になるって

ある国立公園にお客様を案内している。ケニアが誇る大自然はまきれもなく世界の遺産だ。もっと多くの人にこの遺産を見てもらい、少しでも自然保護について考えるきっかけになればと願う。これもアフリカの事実だがほんの一片にすぎない。私は庶民の暮らしや大好きなマトトゥのこと、それにアフリカが抱える様々な問題、貧困、教育、エイズ、環境汚染、政治など悪いところも良いところもあわせてケニアを紹介していきたいと思っている。

スピードで走る。危険といわれるのもつともなのだが、マトトゥの中ではケンカもあるし恋も芽生える。マトトゥの始発地はナイロビ郊外のスラムだが、いつもわいわい賑やかな庶民的なスラムも気に入った。私はそんなマトトゥやそれを取り巻く人々が好きで、ついにマトトゥのオーナーになった。ついでにマトトゥ世界の人間と

にはストーリーテリングが溢れている。国立公園へ行き豪華ロッジに泊るなんて夢のまた夢である。しかし元気に笑って生きているのには感心させられる。厳しい環境の中にも喜びを見つけて出るのは彼らの特技なのかもしれない。

この地球上には素晴らしい自然があり野生動物が生き、その一方悲惨な条件の中でも頑張つて生きている人たちがいる、このことを伝えたいのだ。ツアー中の時間の許す限り、サファリの合間のホンの短い時間でも、日本からは想像出来ないほど遠い国ケニアが少しでも身近に感じてもらえるよう、私は今日もお客様を案内する。

**大好評!** 日本環境会議代表理事・動物学者 小原秀雄先生監修  
**夏休みアフリカ・サバンナの旅**

各コース定員18名様限定 羽田・関西空港発  
各国立公園では2~3泊のゆったりの旅。  
全コースとも子供料金(455000円)あり(12歳未満・大人1人以上の同伴必要)。

**Aコース**  
アフリカ最大の公園・ツァボ国立公園とケニア唯一野生動物の生息するマサイマラを訪ねる  
7月26日(土)~8月4日(月)10日間 585,000円  
ナイロビ(1泊) 東ツァボ国立公園(2泊) 西ツァボ国立公園(1泊) ナイロビ(1泊) マサイマラ国立保護区(2泊)  
「アフリカでゾウと暮らす」著者・中村千秋さんがツァボ国立公園で同行。詳しい解説付のサファリドライブと、特別講座を開催。ケニアでも多様な動物たちが生息するマサイマラ国立保護区でゆったり2泊。

**B・Cコース**  
キリマンジャロのふもとアンボセリ、フラミンゴのナクル、そしてマサイマラ 3つの国立公園を訪ねる  
Bコース: 8月16日(土)~8月25日(月) 583,000円  
Cコース: 8月19日(火)~8月28日(木) 583,000円  
B・C共通: ナイロビ(1泊) アンボセリ国立公園(2泊) ナクル湖国立公園(1泊) マサイマラ国立保護区(3泊)  
元ケニア国立公園局長・アフリカゾウ国際保護基金代表ベレス・M・オリンド先生がアンボセリ国立公園で同行・解説。特別講座を催します。

定員になり次第締め切ります。

## …小グループ・家族・個人旅行 安心の旅づくり…

知人訪問など目的や構成メンバーのご要望にそった旅づくりをお手伝いします。プロの目からみたプラン作成と手配、親切な情報提供があつてこそ、安心して出発できる旅となります。世界中でただひとつしかない旅づくりを私たちはお手伝いいたします。

### こんなことができます

格安航空券手配 訪問都市に応じて最も経済的にホテル手配 ご予算、立地条件、快適性など現地ガイド、通訳、空港までの送迎、車の手配は夜おそい空港着のときなどは特に安心。  
現地発の日本語観光バスご紹介  
コンサートやオペラ、ミュージカルなど音楽会のチケット、イタリア サッカー試合の切符手配  
楽しい列車の旅。鉄道バス、国別・都市別パスの手配

ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア、アジア・・・多方面にわたって手配いたします。  
ご相談にあたって、次のことをお知らせください。  
出発日・帰国日  
訪問国・都市、滞在希望日数  
旅の目的・テーマ 希望する手配 ホテルなどご予算

### たとえばこんな旅

—ヨーロッパ編—  
航空便と空港・ホテル間の送迎、経済的ホテル事前予約。あとは現地で決めたい!  
ロンドンとパリ6日間 124,800円~274,800円  
ロマンチック街道ハイライト8日間 164,000円~319,000円  
プロヴァンスとパリ8日間 149,000円~319,800円  
アテネとローマ7日間 149,000円~289,800円  
以上、3月~10月出発、この他の都市の予約、ホテルのランクアップ、延長可能。

### オペラやコンサート切符手配 音楽祭でのホテル予約

ザルツブルク音楽祭(オーストリア)  
7月26日~8月31日まで  
世界的に有名な音楽家が集まる。モーツァルトが生まれた町であり、大司教座のある歴史の都。観光と音楽が一緒に楽しめます。  
ペローナ 野外音楽祭(イタリア)  
北イタリア、ロミオとジュリエットの舞台として知られるペローナで毎年6月下旬から8月下旬まで繰り広げられる野外オペラ。古代円形劇場を舞台に迫力あるプログラムが夜毎に開かれます。

### 旅の素材、さまざま

各都市での観光バスツアー  
パリ、ニース、ロンドン、ウィーン、ローマ、フィレンツェ、ヴェネチア、ミラノ、ジュネーブ、チューリッヒ、マドリッド、バルセロナ、ヨーロッパの主要都市でのバスツアーをご紹介します。日本語ガイド付列車の旅  
日本で購入できるヨーロッパ鉄道パスをご紹介します。ユーレイルパス、セレクトパス、国・エリア別、観光列車、ホテルトレインなど  
主要都市間 バスの旅 日本語係員同乗  
イタリアルート  
ミラノ ヴェネチア フィレンツェ ローマ  
スペインルート  
コルドバ グラナダ マルベリャ セビリア  
ドイツルート  
フランクフルト ローテンブルク ノイシュバンシュタイン城 ミュンヘン

この他、目的、テーマにそった旅の企画を承ります。お気軽にお問合せ・ご相談ください。

# China 中国 ぶたり旅

水本詠里子

中国最大級の国際都市へ

二月二十一日から、母と二人で三泊四日の上海・蘇州のツアーに参加しました。私にとっては、初めての中国の旅でもあり



ました。

一日目、上海の空港(上海浦東国際空港)に於いてから宿泊するホテルに行くまでに、郊外域を含む、上海の急速に成長する様子を垣間見ることができました。私たちのバスは走っている高速道路の左右では、建設中の高層ビルが林立し、あたかも工業地帯のようでした。ガイドの人によると、これらの建物はみな高層マンションであり、上海ではマンションを持つことが、その人のステータスを決定づける上ではほぼ必要不可欠な条件となっているとのことでした。

私たちは参加したツアーは他

に参加者がいなかったため、ガイドの方にはより親切に説明して頂けた上、オプションとして、一日目の雑技団、また最終日の魯迅公園、文化名人街の散策を加えてもらい、さらに充実した旅行を楽しむことができました。

## 疎開地の面影と近代化の波

最も印象的に残っているのは急速に進む都市開発と、その中でまだ健在している古い住居との明確な対比でしょう。私たちが見て



そして実際に入らせてもらった昔ながらの家々は、もう数ヶ月後には皆取り壊されること

しかし一方で江戸時代からの租界地の面影を残す建物が至るところにあり、上海のたくましさと同時に歴史的な建造物に彩られた情緒を味わうことができ

## 一枚の絵に惹かれて

日頃から出かけるのがおっくうな私たちが海外旅行に行くぞ!と思いつつのはいつも一枚の絵からです。今まで旅行にいったほとんどがそうでした。アイバゾフスキーの「波」を見に、旧ソ連のモスクワ・レニングラードへ。ラトゥールの「マダラのマリヤ」を見にパリ・ルーブル美術館へ。「りんごの礼拝堂」を見に、ノルマンディの田舎町へ。そして、今回、ピエロ・デ・ラ・フランチェスコの「出産の聖母」を見にトスカ

ナンのモンテルキへ。

一枚の絵が見たくなくて思い

腰をあげ、飛行機に乗り込むわ

# Italy トスカナ ときまま旅

福島 純子 益満由紀子

一枚の絵が見たくなくて思い



画・福島純子

けなのです。ある芸術雑誌のイタリア特集記事の表紙を飾った、かのピエロ・デ・ラ・フランチェスコの「出産の聖母」を見た。この名前は、中学の教科書(美術)などで耳にした事はあったのですが、表紙の絵はとて

## トスカナを満喫

ピエロ・デ・ラ・フランチェスコの絵は予想以上にすばらしく、アレツツォの町のドウオーモにある「マダラのマリヤ」にも感激。サンセポルクロまでのトスカナドライブは道端が

夢見るそうですが、食べ物はいしいし、お花畑だし、たなずく山々の間には霧が立ち上るし、気候はいしい……。モンテルキ村の「出産の聖母」はガラスケースにおおわれて、とても美しい絵でした。これを見るために飛行機を乗り継いで来ただけの価値はあったとひとりで満喫。そのあと、聖フランチェスカ(小鳥に説法した人です)の洞窟やミケランジェロが生まれた家など案内していただき、トスカナ満喫の旅でした。

## 編集後記

今朝、米国によるイラクへの武力攻撃が開始されました。世界中の大半の人々が戦争に反対をしているのに、ブッシュ大統領は「中東に民主国家をつくる」と公言して、戦争を仕掛ける。平和を望む国際世論に対する挑戦でもあります。

もちろん世界の多くの人々はイラクがクウェートを侵略したことを忘れてはいないし、フセインを支持しているわけでもありません。一国の政権をどうするかはその国の、国民の、固有の権利であり、その政権が自分たちの意図や利益にそぐわないからといって、武力行使をするのは、それこそ民主主義を標榜する国のすることでしょうか? 圧倒的な国際世論と、粘り強い外交努力こそ力になります。

戦争を回避するのに、いくらでも時間はかけられたはず。私たちの常識では生命こそが最も大切なものと学んできたからです。わが国の首相は、いつもながら米国の主張をコピーしたように支持しています。この人も国民の命と暮らしに、また国際世論にも背を向けている人ですから。

「平和は旅のパスポート」 私たち旅行業は、平和でなくては、成り立ちません。この二世紀を戦争のない平和な世界をつくるための行動は一層広げなくてはならないと痛感します。

(MK)

# 中国の旅

## 戦争と平和・真実は何か1937南京を検証 中国平和の旅 8日間

6月25日(水)~ 7月 2日(水) 222,000円  
7月30日(水)~ 8月 6日(水) 235,000円  
8月20日(水)~ 8月27日(水) 235,000円  
9月24日(水)~ 10月 1日(水) 235,000円  
10月22日(水)~ 10月29日(水) 222,000円

行程 上海 南京 西安 北京  
南京大虐殺祈念館見学はもちろん、証言者のお話も伺い、日本軍の蛮行を自分の目・耳で確かめます。北京では日中戦争勃発の地、盧溝橋で抗日記念館も見学します。中国の悠久の歴史が残る西安で秦始皇帝兵馬俑博物館なども見学します。

## 証言731部隊と平頂山事件 中国平和の旅 8日間

6月25日(水)~ 7月 2日(水) 220,000円  
7月30日(水)~ 8月 6日(水) 233,000円  
8月20日(水)~ 8月27日(水) 233,000円  
9月24日(水)~ 10月 1日(水) 233,000円  
10月22日(水)~ 10月29日(水) 220,000円

行程 北京 ハルビン 瀋陽 北京  
731部隊が何が行われていたか。証言者のお話を伺って日本軍の犯した事実を再確認します。

## 神秘の世界を訪ねる 九寨溝と黄龍 8日間

5月31日(土)~ 6月 7日(土) 245,000円  
7月12日(土)~ 7月19日(土) 245,000円  
8月23日(土)~ 8月30日(土) 250,000円  
9月27日(土)~ 10月 4日(土) 250,000円  
10月18日(土)~ 10月25日(土) 245,000円

行程 成都 成都 綿陽 九寨溝 黄龍 茂県 成都 成田  
四川省の北辺の秘境。石灰棚の奇観が忽然と姿を現し「人類還籃の地」の伝説を持つ黄龍と翡翠の如き瀑布の地に九つの子ベット族が静かに佇む「夢幻仙境・童話の世界」九寨溝。

## 高原の草原と民族文化の宝庫 雲南の自然と少数民族 8日間

6月25日(水)~ 7月 2日(水) 215,000円  
7月16日(水)~ 7月23日(水) 223,000円  
8月20日(水)~ 8月27日(水) 235,000円  
10月15日(水)~ 10月22日(水) 228,000円

行程 昆明 中甸 麗江 大理  
澄み切った青空に標高5596mの玉龍雪山を望む世界遺産の古都にナシ族が住む「高原の蘇州」麗江で旧市街の石畳を歩けば写真館や漢方薬、雑貨店など麗江の暮らしにふれることもできます。

\* 往復とも関西国際空港発着となります。

## 中国武術源流への旅 中国武術の源流への旅

中国武術源流への旅実行委員会企画  
北京・少林寺・陳家溝  
8月21日(木)~ 8月27日(水) 7日間  
228,000円 定員: 15名(最少催行10名)

午前: 成田 北京 着後: 故宮博物院 王府井の散策 <北京泊>  
北京 鄭州 鄭州 登封へ 登封 嵩山(少林寺)へ 着後: 歴代僧侶の墓園、塔林で座禅 達磨が修行した達磨洞見学 <登封泊>  
終日: 少林寺の武術館で演武観賞や指導 <登封泊>  
登封 太極拳発祥の地、陳家溝へ 着後: 道場や演武観賞など 午後: 陳家溝 悠久の都洛陽へ <洛陽泊>  
洛陽見学 中国三大石窟の一つ「龍門石窟」など <北京泊>  
午前: 洛陽 北京 北京市内見学 午後: 万里の長城 <北京泊>  
午前: 王樹金記念碑 午後: 北京 成田 巨大な遺産と現代とが混在する都市で故宮博物館や万里の長城も見学します。悠久の大陸の栄華を伝える世界遺産の龍門石窟も見学します。少林寺に2日間訪問して演武観賞や現地の方に指導などを受けます。

## 風と音の旅・友の会 シルクロード特急で往く天山南路の旅

9月1日(月)~ 9月12日(金) 12日間  
388,000円 定員: 15名(最少催行10名)  
行程 北京 トルフアン 車中

クチャ カシュガル ウルムチ 北京  
右に天山山脈、右にタクラマカン砂漠を望みつつ往く1400kmの列車の旅。中国西端の古都カシュガルからパミール高原のカラコラムの峰々を湖面に映す神秘の湖「カラクリ湖(黒い湖)」3700mへ各地連泊を多くしたゆとりの日程です。トルファンのベゼクリク千仏洞、玄奘三蔵も訪れたクチャの千仏洞では色鮮やかな壁画が蘇ります。

\* 会員の方以外でもご参加できます。



かえんさん 火焰山